

パリジェンヌの最旬バッグで叶える！スタイル&センスアップのコツとは



今回はパリ流ライダースジャケットの着こなし方と選び方についてお話ししました。
今回はパリジェンヌのお気に入りバッグと、スタイルやセンスをアップさせるためのコツについて語ります。

パリジェンヌが好む定番バッグとは？

みなさんは、パリジェンヌバッグ

と聞くと、どのようなものを思い浮かべますか？日本でも注目されるフランスブランドのものでしょうか？パリの街で彼女たちの着こなしをチェックしていると、有名ブランド・無名ブランド

にかかわらず、**レザーバッグを好む**

ことがわかります。定番はA4サイズでかっちりしたデザインのものよりは、ホーボーバッグのような丸みのあるタイプが人気です。ダークな色合いの洋服に黒のレザーバッグを腕にかけた着こなしは、まさにフレンチシック。オールシーズン変わることのないパリスタイルともいえます。

しかしトレンドに敏感なパリジェンヌは、きちんと流行を押さえたバッグも取り入れ、パリらしさが光る着こなしを楽しんでいますよ。それは、どのようなバッグなのでしょう。

最旬コーデにはミニショルダーバッグがマスト



今パリジェンヌたちの間でマストなのが、日本でも人気の**ミニショルダーバッグ**

。中でも底がラウンド型のものが人気で、春スタイルに欠かせない存在に。しかしパリと日本、同じアイテムであっても取り入れ方にはちょっとした違いがあります。

日本人はショルダー
サイドにスカーフを結んだり、チャーム
を飾ったりして**プラスワン**
を楽しみます。そうすることでシンプルなバッグが華やかになり、着こなしのアクセントにもなるわけですね。一方パリジェンヌは普段のコーデにそのまま取り入れ、バッグ自体をフレンチスタイルのポイントにしています。いつだって、さり気なくスマートに取り入れるのがパリ流。白や黒・グレーのベーシックアイテムに、ミニショルダーバッグを**そのままオン**してパリジェンヌを気取ってみてくださいね。

このタイプのバッグは、ショルダーをストレートに肩掛けするとクールに、斜め掛けするとカジ

肩掛けするときは腰の位置に、
斜め掛けする場合は腰上にバッグがくるよう
に設定しましょう。重心が自然と上の方になりバランスよく見せることができますよ。

パリ流シンプルカジュアルにはコットンバッグ



パリの街で以前よりも多くみかけるようになったのがコットンバッグ。エコバッグとも呼べるリーズナブルなバッグが、**パリ流シンプルカジュアル**にはまるのです。人気の色はオフホワイトで、ブランドのロゴなどが入ったシンプルなものが人気です。あえてヴィヴィッドなカラーを選んでモノトーンコーデのポイントにするのもいいですね。

サイズはA4の縦長タイプが使いやすいですが、50cmほどある大きなもの場合は入れ口のサイドを内側に折り込んで、台形型にして持つのがおすすめです。そうするとバッグが異様に大きく見えてしまうことはありません。ポイントは薄手の生地のものを選ぶことです。肩に掛けたときも身体に馴染みやすく、ラフな感じで持つことができますよ。日本にはリーズナブルで可愛いものがたくさん揃うので、**パリジェンヌをイメージ**してぜひ取り入れてみてくださいね。

バッグ2個持ちでセンスアップをはかる

パリジェンヌは、ショルダーバッグとコットンバッグの2個持ちでセンスアップをはかることも。ショルダーバッグを短めに斜め掛けにし、反対側の肩にコットンバッグを掛けます。短いものと長いもので上手くバランスを取れば、こなれた印象に。またコットンバッグがあれば荷物が増えなくても大丈夫。ショッピングバッグ的な役割も果たしてくれるうえ、**最旬パリジェンヌスタイル**が完成するのです。

パリらしさのある旬スタイルにも挑戦を

パリジェンヌの定番バッグに目を向けつつ、パリらしさのある旬スタイルにもどんどん挑戦してみてくださいね。次回は、パリジェンヌの春アウター「ジャケット」のお話です。お手本にしたい着こなしやインナー選びについてもご紹介します。

執筆 KUMICO



オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。



